EndNote online

・ユーザー登録
・プラグインのインストール

2026年11月

附属図書館利用支援係

国立大学法人
滋賀医科大学
SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

EndNote online とは？

Clarivate | EndNote

- **Clarivate 社が提供する文献管理ツール**
- **インターネット上で利用可能**

無料
※年に一度学内でのアクセス必要

・データベースから文献データを**集める**
・文献データを**蓄積・管理**する（最大50,000件）
・雑誌の投稿スタイル（4,200種以上）にあわせて**参考文献リストの形式を整える**
・Microsoft Word で執筆した論文に、**文中の引用や参考文献リストを自動で作成**する

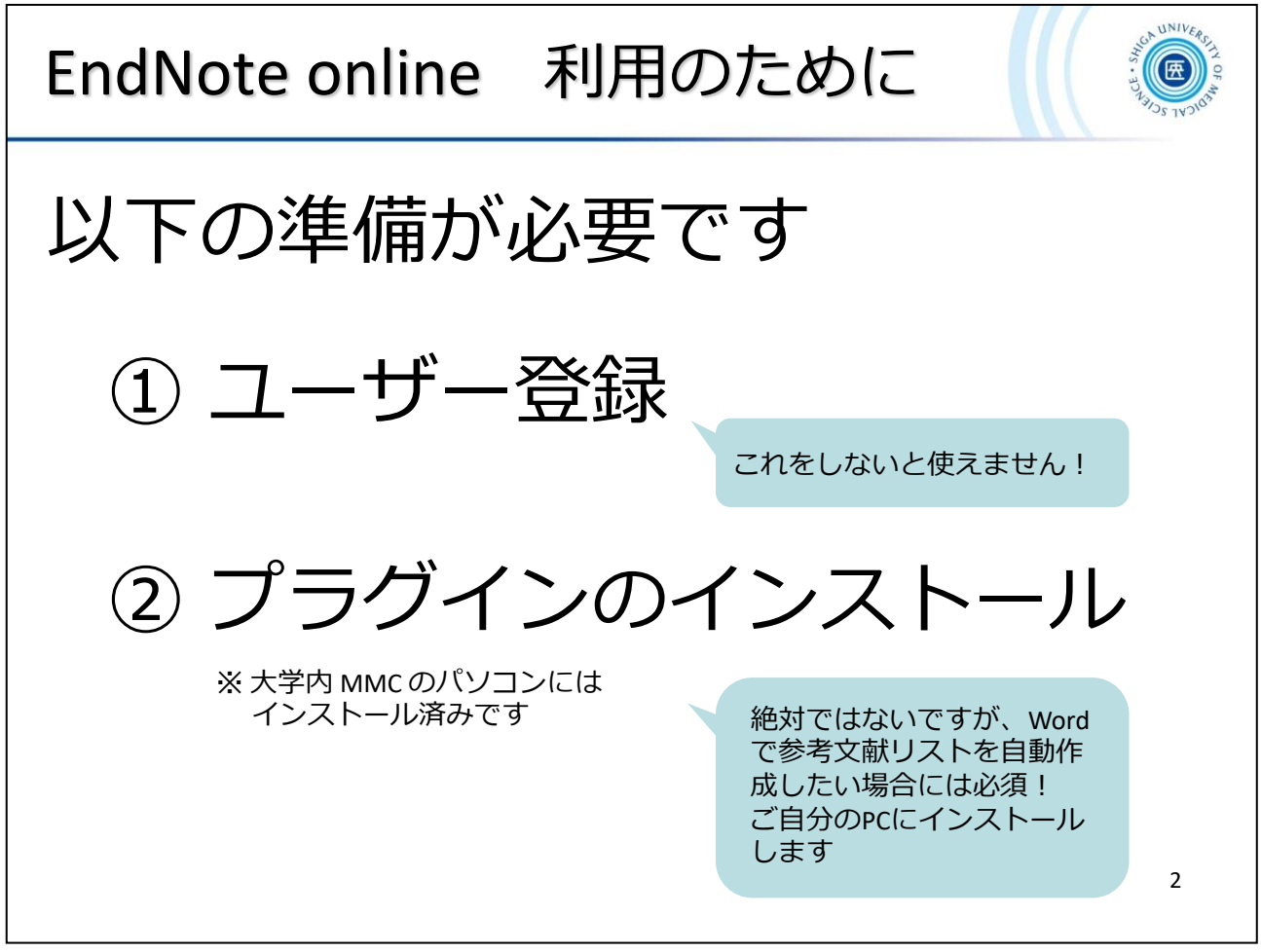
1

準備の前に、文献管理ソフト EndNote online についてご説明します。

EndNote online は、Clarivate 社が提供する文献管理ソフトで、インターネット上で利用可能です。

文献管理ソフトとは、文献データを蓄積・管理し、引用文献リストを作成することができる論文執筆支援ツールです。

文献管理ソフトには、有料・無料のものが数多くありますが、滋賀医科大学では EndNote online（機関版）が利用できます。
EndNote online には無償版もありますが、機関版のほうがより多くの引用スタイルを使うことができます。



では、準備の内容を見ていきましょう。

① ユーザー登録（全員）

EndNote online を利用するには、ユーザー登録が必要となります。

すでに登録済みの方は、サインインできるようにパスワード等を確認しておいてください。
（パスワードリセットについて → スライド7 参照）

② プラグインのインストール

普段お使いのPCにプラグイン（CWYW）をインストールしておくと、Word で論文執筆中に参考文献リストを自動作成することができます。

また、PubMed などのデータベースから、簡単に文献データが取り込めるようになります。

マルチメディアセンターのPCにはプラグインがインストールされているので、ユーザー登録ができていればプラグインが利用できます。

これから使ってみようという方は、ぜひご自身のPCにインストールしてみてください。

準備①

ユーザー登録

3

文献管理ソフト **EndNote online** を利用するために準備をしていきましょう。

準備内容は、以下のとおりです。

・ユーザー登録（全員）
・プラグイン インストール（よければぜひ）

準備①：ユーザー登録

1. 図書館HP＞学習・研究サポート＞「EndNote Online」
   →「Register」



ここからユーザー登録の手順を見ていきます。

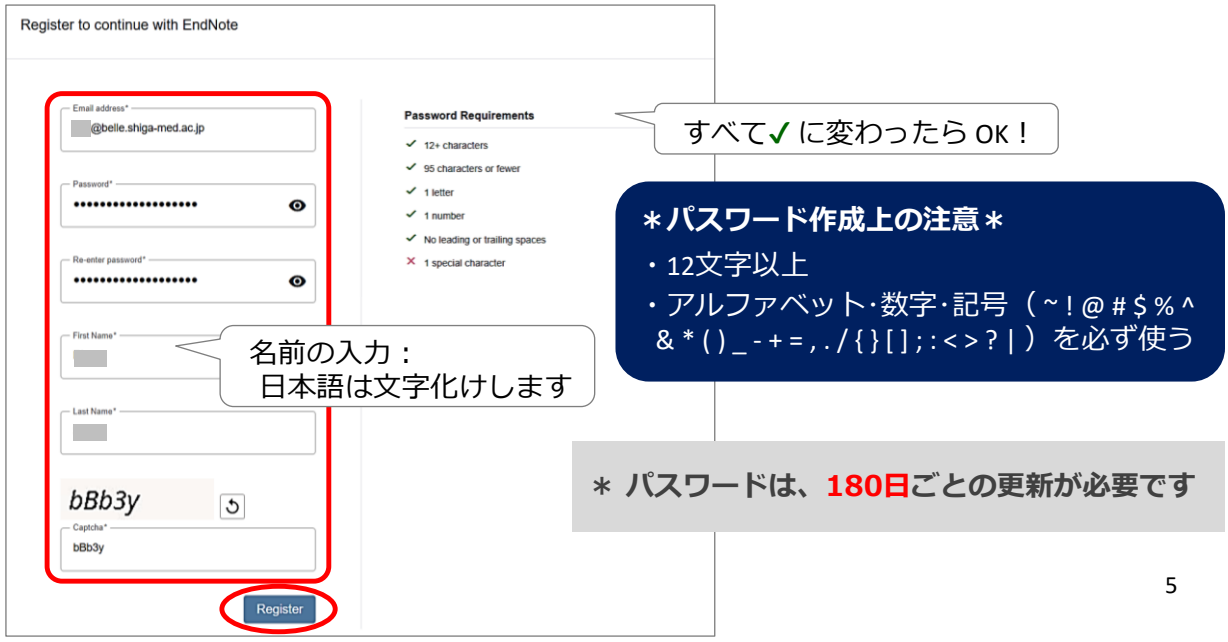
まず、EndNote online にアクセスしてください。＊附属図書館ホームページにリンクがあります
https://access.clarivate.com/login?app=endnote

このとき、VPN接続は不要です。

EndNote online のサインイン画面が開いたら、右側の [Register] をクリックします。

準備①：ユーザー登録

2. メールアドレス・パスワード・氏名を入力
→「Register」



ユーザー登録画面が開いたら、各項目を入力してください。

メールアドレスは、滋賀医大のアドレス以外でも結構です。

パスワードは12文字以上で設定してください。
数字･アルファベット･記号 がそれぞれ1つ含まれている必要があります。
記号は **~ ! @ # $ % ^ & * ( ) _ - + = , . / { } [ ] ; : < > ? |** から使ってください。
パスワードの要件を満たせば、右側の"Password Requirements"がすべて ✔ に変わります。
なお、**パスワードは180日ごとの更新が必要です。**定期的なパスワード変更をお願いします。

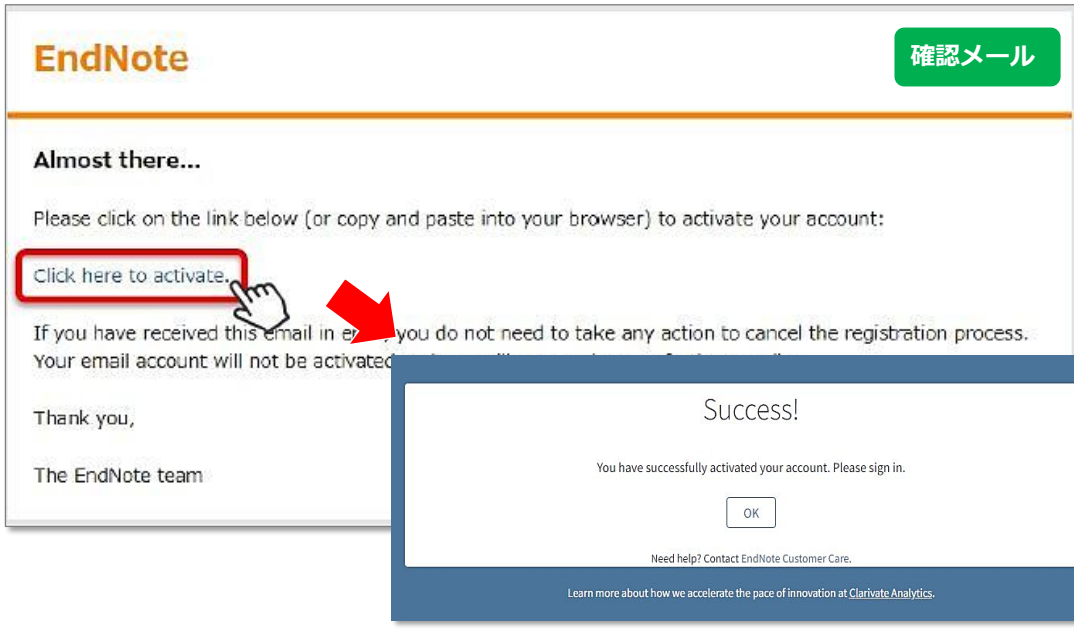
名前の入力はアルファベットでお願いします。
ちなみに　First Name → 名
　　Last Name → 姓　です。

画像認証で表示される文字を "Captcha" に入力します。

すべての項目が入力できたら、[Register] をクリック。

準備①：ユーザー登録

3. 確認メールが送信される
→ アクティベート



6

登録すると確認メールが届きます。

メール本文にある「Click here to activate」のリンクをクリックすると、アクティベート完了です。
このリンクが表示されない場合は、メールをHTML表示に切り替えてみてください。

以上で、準備①：ユーザー登録は完了です。
では、試しに一度サインインしてみましょう！

★ サインイン（ユーザー登録後）

図書館HP＞学習・研究サポート＞「EndNote Online」
※学外からも利用可能



まず、EndNote online にアクセスしてください。＊附属図書館ホームページにリンクがあります
https://access.clarivate.com/login?app=endnote

このとき、VPN接続は不要です。

EndNote online のサインイン画面が開いたら、登録したメールアドレスとパスワードを入力し、[Sign in] をクリック！

パスワードを忘れた場合は、"Forgot Password?" からパスワードをリセットしてください。
パスワードの有効期限が切れた場合は再設定をしてください。

★ サインイン後の画面



サインイン後の画面です。

最初のサインインでは、スライドのような入門ガイドが表示されます。

利用後は、画面右上からサインアウトしてください。

準備②:プラグインのインストールに進まれる方は、引き続きサインイン状態のままでお願いします。

プラグインのインストールをしない方はここで終了です。
※ 学外で登録した場合は、EndNote basic(無償版)での利用となります。学内でサインインすることで、機関版を利用することができます。

準備②
プラグインのインストール

9

文献管理ソフト **EndNote online** を利用するために準備をしていきましょう。

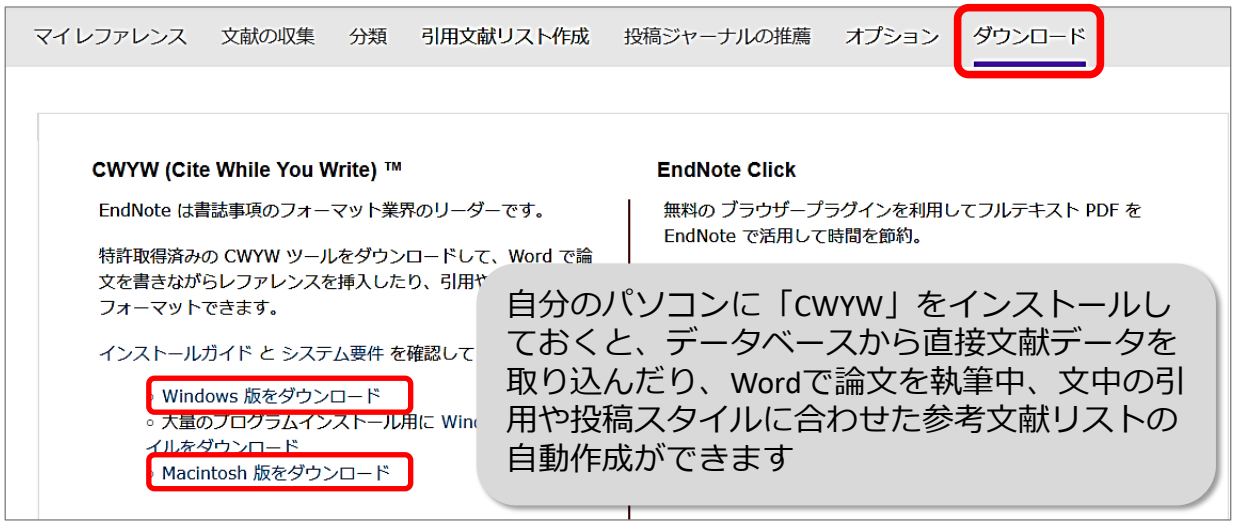
準備内容は、以下のとおりです。

・ユーザー登録（全員）
・プラグイン インストール（よければぜひ）

準備②：プラグインのインストール

1. ダウンロード
   → CWYW (Cite While You Write)

Windows版、 Macintosh版のいずれかをダウンロード



10

※ マルチメディアセンターのPCにはあらかじめインストールされています

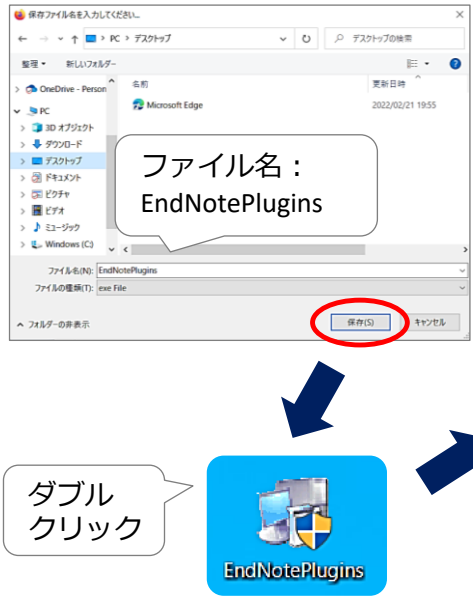
では、準備②:プラグインのインストールについてご説明します。

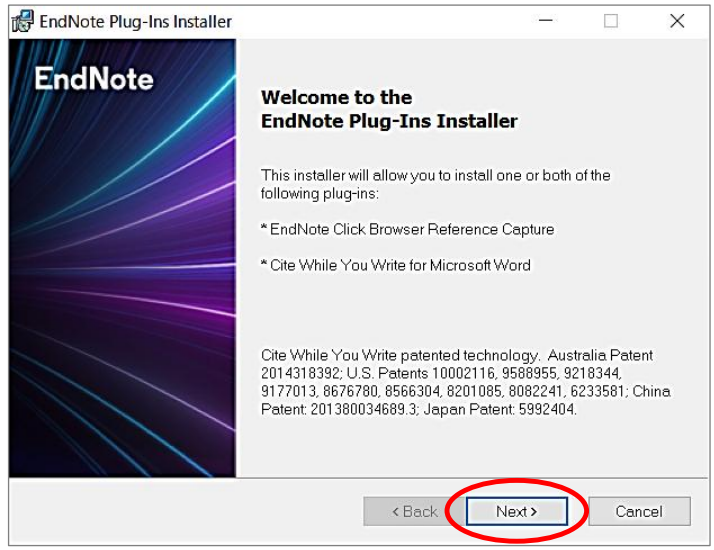
まず、EndNote online 右上の「ダウンロード」タブを選択してください。
このページの左側「CWYW（Cite While You Write）」にあるリンクから、ご自身のPCにあわせて、Windows版・Macintosh版のいずれかを選びます。

※ スライドでは、Windows版の画面で説明します。

準備②：プラグインのインストール

2. ファイルを保存し、「EndNotePlugins.exe」をダブルクリック → Installer が起動





以降は画面の指示に従ってインストール完了

11

Windows版・Macintosh版いずれかのリンクをクリックすると、「EndNotePlugins.exe」ファイルの保存が求められますので、任意の場所に保存してください。

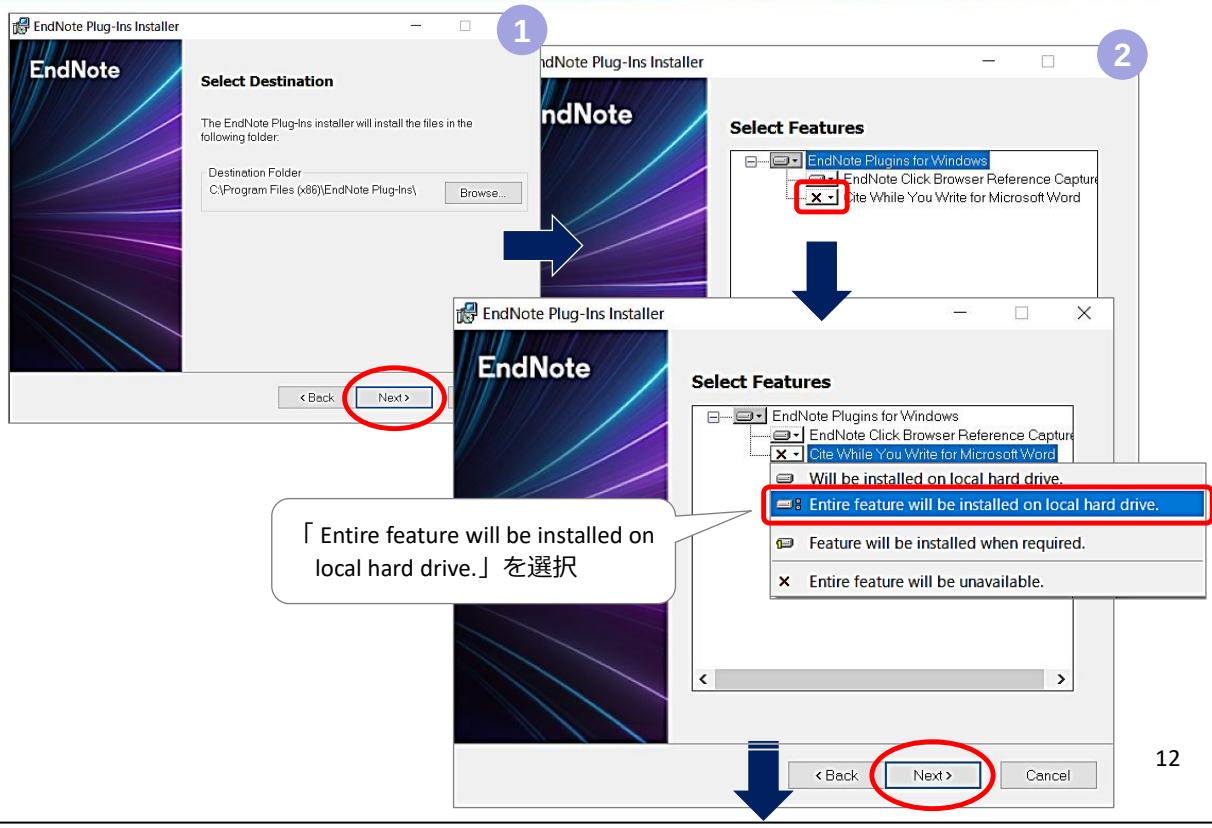
※ スライドでは、デスクトップに保存しています。

ダウンロードした「EndNotePlugins.exe」をダブルクリックします。

「このアプリがデバイスに…」というメッセージが出た場合は、「はい」を選択します。

インストーラーが起動したら「Next」をクリックし、画面の指示に従って進めていきます。

準備②：プラグインのインストール

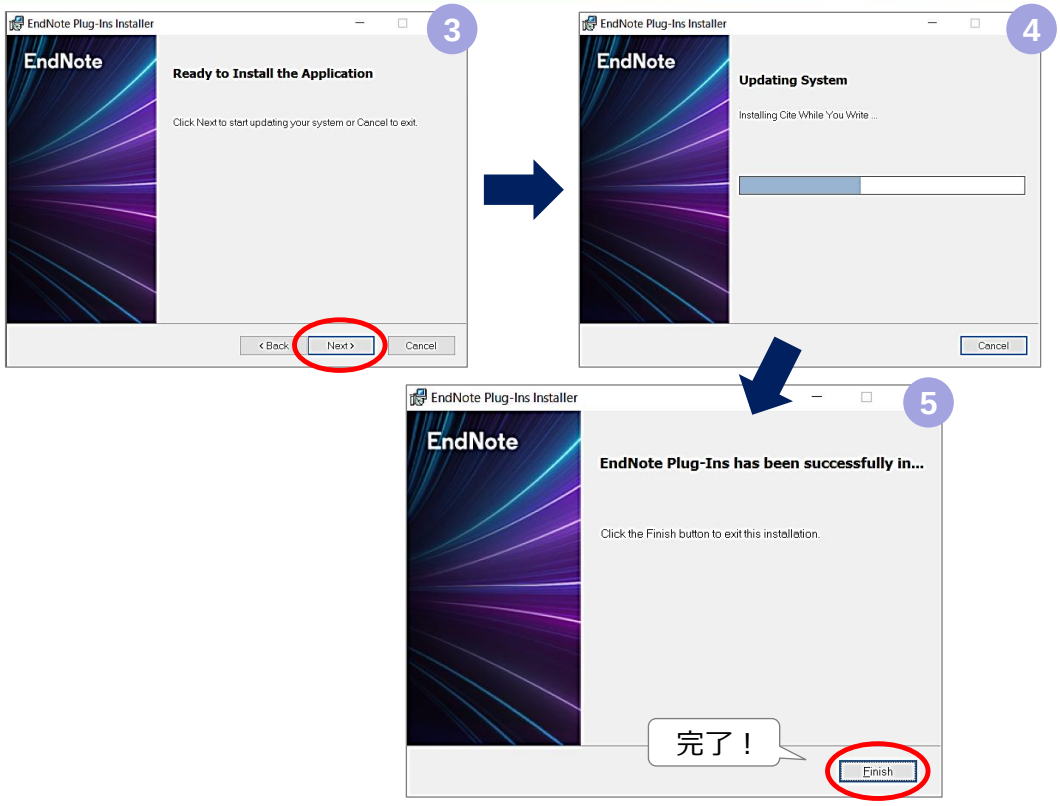


12

どんどん進みます。

②の画面で、【Cite While You Write for Microsoft Word】の横に「×」が表示されていたら、「×」のところをクリックし「Entire feature will be installed on local hard drive.」を選択してください。

準備②：プラグインのインストール



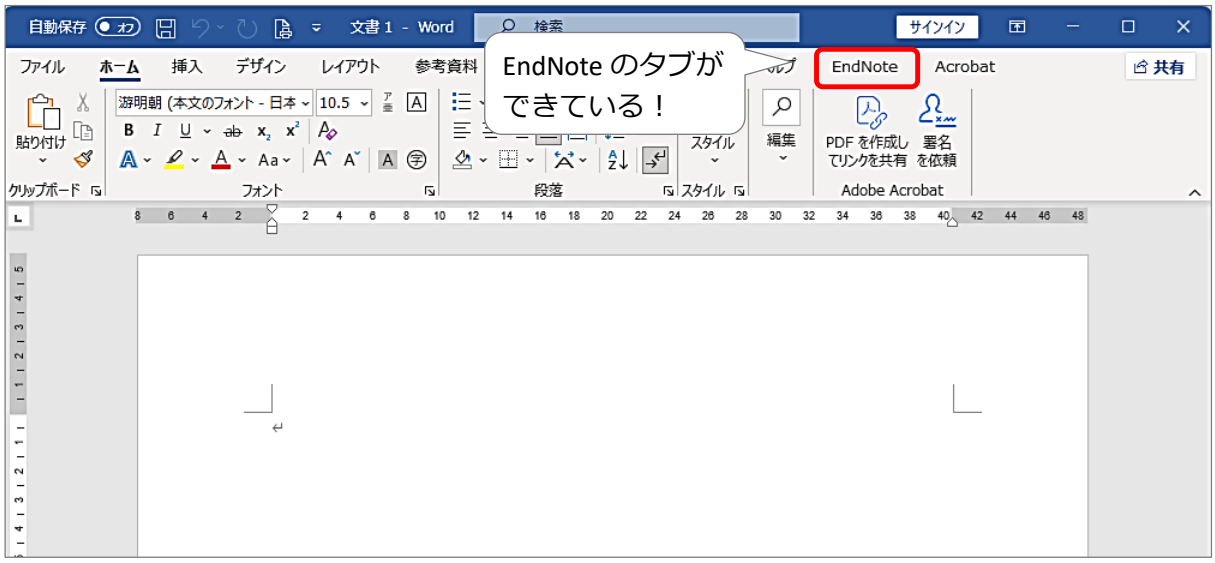
13

もう少しです ……

完了！

準備②：プラグインのインストール

※プラグインが正しくインストールされているか確認
→ Microsoft Word を立ち上げる



14

Microsoft Word を立ち上げて、プラグインがインストールされているか確認します。
インストール時に Word を立ち上げていた場合は、Word を再起動してください。

Word に [EndNote] タブができていれば、完了です。
タブの名前が「EndNote 2025」になっていたり認証がうまくいかない場合は、いったんキャンセルし、[EndNote] タブの「Preferences」をクリックして「Application」タブを開きます。
「Application」は「EndNote online」を選択し、URLが「https://www.myendnoteweb.com 」となっているかを確認し、登録したメールアドレスとパスワードを入力して「OK」をクリックしてください。

いかがですか？ ログインできましたでしょうか？